

子ども教育通信



こんな
★チカラが★
★身につく★
授業

保育内容研究(環境)

自然について、
生命について。
伝え方を深く考える時間。



学生が、司会をしながら、
各班のチェックも随時行いました。

この授業では、模擬授業を軸としながら学びます。5人ずつ11班に分かれ、そのうちの一つの班が先生役となり、生徒役の学生に対して本番さながらに授業を行います。先生役となった班は、指導案を作成して、模擬授業に臨みます。ポイントとなるのは、子どもたちが自ら強い関心を持ち、能動的な学びにつながる内容かどうかです。今回のテーマは「生き物の体の構造と機能」。イカ・タコの解剖を、クイズなどを交えながら実施しました。各臓器の場所、血液の色などを確認してもらったとともに、生命の尊厳について考える機会としました。実感とともに伝える方法を学生自身の考え方で展開してくれました。



子ども教育学科
西出和彦 准教授

子ども教育学科2年
★大矢陸実★
★(敦賀高校出身)★



面白いだけでなく、
あらゆる想定が必要。

クイズを用いて楽しく学んでもらうとともに、一つずつ丁寧に説明しながら進行了ました。また、強い興味を持ってもらうために、血管に過酸化水素水を注入し、血液が青く変化することを確認しました。改善点としては、イカの解剖に時間をかけすぎたせいで、タコの時間が少なくなりました。あらゆることを想定したプランが必要だと感じました。

まなびアクション!

これから生きてくる
学内外での活動

子ども教育学科の学生たちは、授業以外でも、自らの力になる様々な活動に取り組んでいます。
あふれるような興味と、関心と、向上心が、学生たちの未来をさらに輝かせています。

ACTION 1

絵本『花いっぱいになあれ』の制作に協力。

「菜の花フェスタ」など地元・越前市の東地区自治振興会で行われている菜の花活動。
その実話を綴った原作本「黄色い海原 花いっぱいになあれ(著:野村亜弓さん)」をもとにした
絵本制作に、子ども教育学科2年の下村紗世さんと平野友佳子さんが絵の担当として参加しました。

子どもたちに
伝わりませうに!



私は風景を担当しました。地元の方々からいただいたアドバイスも反映し、地元の表情をできるだけリアルに表現することを心がけました。当初、この物語を知らなかったので大変勉強になりました。絵本を読んだ子どもたちには、菜の花の活動の経緯を知り、故郷の美しさを守るきっかけにしてほしいです。絵本を描くことが子どもたちのためになる……今後もそんな活動があればぜひ参加したいと思いました。

子ども教育学科2年
平野友佳子(仁愛女子高校出身)



私は人物の絵を担当しました。子どもたちの体操服が実際の地元地区小学校のものであることや、人物が登場するシーンでは必ず主人公のおじさんが描かれていることなど、野村さんの思いがより確かに反映されるように努めました。作成後、感動したのは、菜の花フェスタに足を運んだ際、絵本がぬり絵や紙芝居などに活用されていたことです。本当に貴重な機会をありがとうございました。

子ども教育学科2年
下村紗世(武生東高校出身)

ACTION 2

越前市ジュニアリーダーズクラブでの活動が表彰されました。

地域の子ども会や学校行事に出向いて運営や指導を行う、中高生によるジュニアリーダー活動。
その功績が認められ、昨年は子ども教育学科2年の下村道広君、今年は1年の若野蓮君が
青少年地域活動奨励賞を受賞しました(現在は、二人とも大学生グループ「シニアリーダーズクラブ」に所属)。

将来の夢にも
役立ってます!



夢である小学校教諭になるための勉強に生きていて感じています。例えば、「楽しませる引き出しの多さ」。レクリエーションの企画でいろんな切り口を持てるようになるので、いろんな角度から様々な子どもたちが喜んでくれています。また、クラブには子どもから大人まで幅広い年齢層の方がいて様々な対話が生まれるので、とても楽しいです。

子ども教育学科1年
若野 蓮(武生東高校出身)



小学校の時からジュニアリーダーの小学生部門である「みどり会リーダーズ」に所属していました。多様な活動の中には幼稚園訪問もあってとても楽しく感じられ、それが、子ども教育学科で学ぶ今の自分へとつながっています。活動では最後にレポートをまとめる作業もあり、それは、保育士の仕事である指導案作成に役に立っています。

子ども教育学科2年
下村道広(武生東高校出身)



新著紹介

- ～基本保育シリーズ～
- 「障害児保育」(青井夕貴 共著)
- 「保育相談支援」(青井夕貴 共編著)
- 「保育内容総論」(石川昭義 共編著)
- 中央法規出版、2015年

私たちは、基本保育シリーズ全20巻のうち3冊に携わりました。このシリーズは、わが国の保育士養成課程の科目で構成されており、保育士として必要な知識と技術を網羅しています。各章にユニークな演習課題が付いていることが大きな特徴です。グループで討議したり発表したりしながら、多角的な視点から理解を深められるように工夫しました。学生だけでなく、現場の先生方にも活用していただける内容です。